

8 年度財団法人日中医学協会助成報告書

— 学術交流に対する助成 —

1996 年 6 月 19 日

財団法人 日中医学協会

理事長 中 島 章 殿

報告者氏名 青 木 孝

所属機関名 順天堂大学医学部

職 名 教 授

所 在 地 〒 113 文京区本郷2-1-1

電話 03-5802-1042

◎添付書類：講演集等学会に関する資料

学会・学術交流の名称 第10回日中寄生虫病学セミナー

テ マ 第10回記念：特別講演「本セミナーの15年と展望」、シンポジウム「分子寄生虫学」と一般講演

主 催 団 体 第10回日中寄生虫病学セミナー委員会

代 表 者 委員長・安羅岡一男（筑波大学名誉教授） 事務局：順天堂大学医学部・青木 孝

期 間 ・ 開 催 地 1996年6月7日～8日、 東京都文京区本郷・順天堂大学有山記念館

招 へ い ・ 派 遣 目 的

本セミナーは日中両国の学術交流の中でも最も歴史の長いものであり、第1回は1981年に上海で、第2回は1982年に東京で開催され、以来、奇数回は中国で、偶数回は東京で行われてきた。今回は第10回を記念して、内容・開催方法を工夫し、従来の2倍の12名の中国代表団を招聘し、特別講演「本セミナーの15年と展望」、シンポジウム「分子寄生虫学」を企画・実施した。招聘研究者はこれらの講演および学術交流に積極的に参加した。

I. 招へい・派遣研究者 人 数 12 人

1) 氏 名 (漢字) 別紙1 英文名 男・女

所属機関、職名 生年月日

所在地

電話 内線

研究課題

II. 滞 在 期 間 自 1996 年 6 月 5 日 至 1996 年 6 月 11 日 (7 日間)

III. 助成金の使途内訳

助成金額 500,000 円

交通費 円 宿泊費 500,000 円 食 費 円

雑 費 円 他 円

・ 招聘派遣研究者記入欄が不足の場合は別紙に追加添付して下さい。

V. 学術交流報告

日中寄生虫病学セミナーは両国の学術交流の中でも最も歴史の長いものであり、第1回は1981年に上海で、第2回は1982年に東京で開催された。以来、奇数回は中国で、偶数回は東京で開催され、今回、記念すべき第10回を迎えた。そこで、特に、セミナーの内容・開催方法を工夫し、従来の2倍の中国代表团（12名）を招聘し、記念企画として、1）特別講演「日中寄生虫病学セミナーの15年と展望」、2）ミニシンポジウム「分子寄生虫学の展開」、および3）一般講演を行った。文京区本郷・順天堂大学有山記念館を会場として6月7日～8日の2日間開催された。

特別講演では、順天堂大学医学部・青木孝は「日中寄生虫病学セミナーの15年と展望」、北京医科大学人民医院・賀聯印は「日中寄生虫病学学術交流：過去と未来」と題する口演を行った。青木は、これまでの実績を高く評価しただけでなく、むしろ今後の展開の重要性を強調し、賀は両国寄生虫学者のさらなる交流促進の期待を述べた。

ミニシンポジウムについては、東京大学医科学研究所・北潔先生をオーガナイザーとしてセミナー委員・青木らが加わり、両国の演題から3題ずつ選び、中国側学術責任者の了解を得た上で最終決定した。このうち中国側の1演題は演者のビザ取得トラブルのため発表されず残念であったが、シンポジウム自体は現在の両国の先端研究「分子寄生虫学の現況」を知り、今後の発展を期待し得てきわめて有意義であった。

その他、一般講演として中国側から6演題、日本側から27演題、計33演題が発表された。その内容として、中国における寄生虫病の現状、あるいは、日中双方共に、住血吸虫症をはじめとする各種の寄生虫症について、診断、治療薬、分子生物学、ワクチン開発等々の研究成果が発表され、すべて英語による発表・質疑応答であったが、実に活発な討論がなされた。

今回の総演題数41はこれまでの最多数（10演題以上多）であり、日本側参加研究者数も約100名の多数に達した。日本側発表者として中国留学生10名が含まれたことも今回の顕著な特徴である。以上のような今回のセミナーの成果として、今後、両国寄生虫学者間の交流はさらに促進され、共同研究への発展の可能性が存在することは疑いないところである。

別紙 1

第10回日中寄生虫病学seminar中国代表团名簿

団 長：

肖 梓仁 Xiao Ziren 男 中華医学会・副会長 (北京)

団 員：

賀 聯印 He Lianyin 男 北京医科大学人民医院寄生虫学・教授
(北京)

沈 一平 Shen Yiping 男 南京医科大学寄生虫病学・教授 (南京)

石 佑恩 Shi Youen 男 同济医科大学寄生虫病学・教授 (武漢)

馮 正 Feng Zheng 男 中国予防医学科学院・寄生虫病研究所
・所長 (上海)

薛 燕萍 Xue Yanping 女 北京熱帯医学研究所・副所長 (北京)

林 建銀 Lin Jianyin 男 福建医学院寄生虫学・教授 (福州)

陳 雅棠 Chen Yatang 男 重慶医科大学伝染病寄生虫病・教授
(重慶)

諸 欣平 Zhu Xinping 女 首都医科大学寄生虫病学・講師 (北京)

呂 芳麗 Lu Fangli 女 華西医科大学寄生虫病学・講師 (成都)

周 心寬 Zhou Xinkuan 男 中華医学会上海分会对外連絡部・主任
(上海)

于 彬 Yu Bin 女 中華医学会对外連絡部日本室・通訳
(北京)

連絡先：中国 北京 東四西大街 4 2 号
中華医学会对外連絡部・日本室
FAX : 86-10-512 3754